

国際理解教育について ～港区の国際化と国際人育成～

多様な文化と人が共生する活力と魅力あふれる成熟した「国際都市・港区」の実現へ向けて

港区には、令和5年11月1日現在、区の総人口266,248人の約8%に当たる21,269人の外国人が住み、その国籍は約130か国に及びます。また、区内には駐日大使館の半数以上に当たる80を超える大使館が立地しています。

「国際都市・港区」として、国籍の異なる人々が互いに文化的違いを認め合い、相互理解を深めながら一人ひとりの人権を尊重し、地域社会の一員としてともに考え、行動し、支え合う「多文化共生社会の実現」をめざします。

「国際都市・港区」の実現に向けた主な3つの施策

施策1 外国人の安全・安心の拡充に向けた多言語による情報発信

- (1)「やさしい日本語」や多言語で生活に必要な情報を発信
港区行政情報多言語化ガイドラインに基づいた全庁での多言語対応
- (2)デジタルの活用の推進
転入者に対し「ウェルカムカード」を配付し、二次元コードから必要な行政情報を取得
- (3)外国人相談事業の充実
外国人相談員が関係部署と連携しながら外国人の相談に対応

施策2 日本語学習や文化交流をきっかけとした外国人の地域参画の推進

- (1)日本語学習を支援する仕組みの構築
基礎日本語教室および日本語サロンの運営
- (2)区民の国際意識の向上
「やさしい日本語」の地域への普及・啓発
- (3)文化理解を通じた国際交流の推進
大使館等や民間事業者等と連携して各国の文化(食べ物、民芸品、民族舞踏など)の魅力を発信

施策3 多様な主体との連携による国際力の強化

- (1)大使館等との連携による国際交流
大使館等実務者連携会議での意見交換やイベント実施、大使館主催事業のサポート
- (2)教育関係機関との連携の推進
地域の大学やNPO等多様な主体との関係構築および連携の推進
- (3)港区国際交流協会との連携の推進
外国人の日常生活の相談対応、英会話教室の実施

連携

取組1 外国にルーツをもつ 児童・生徒へのケアについて

来年度、港区国際交流協会に「多文化キッズコーディネーター」を配置します。外国にルーツをもつ児童・生徒およびその保護者を対象に日常の困りごとの相談環境を教育委員会と連携のうえ整えます。

取組2 大使館との連携事業について

大使館等と教育関係機関の橋渡し役となり、区の国際教育を推進します。

取組3 外国都市との国際交流の実施について

外国都市と連携することにより、更なる国際力の推進、交流による「国際人」の育成を通じ、多様な人と文化が共生する「国際都市・港区」の魅力を向上させます。

【国際化への貢献】

- 子どもの国際交流イベントへの参画
- 子ども同士のつながりを起点とした外国人の地域社会への参加促進

真の国際人育成に向けて

グローバル化の更なる進展に伴い、これまで以上に、国際社会に対応できる真の国際人の育成が求められています。区立幼稚園、小・中学校において、英語によるコミュニケーション能力の育成や、自国・他国の文化について学ぶ機会の充実など、切れ目のない一貫した国際理解教育をさらに推進します。

また、公私立問わず、港区の子どもたちに対する海外留学支援を検討しています。

■海外留学への支援策（検討中）

中学生から大学生等まで、公私立を問わず、港区の子どもたちが海外留学に挑戦することを応援します。実際に海外に留学した方の体験談による動機付けや、海外の大学進学に向けた国内外の奨学金制度の情報提供のほか、経済的な支援の必要性も含め、幅広い視点で検討を進めています。

■海外修学旅行（「国際人育成事業」のレベルアップ）

《中学校》

区がこれまで行ってきた「国際科」「英語科国際」の授業や、海外派遣により培ってきた英語でのコミュニケーション能力を発揮する集大成の場として、海外での修学旅行を実施し、現地学生との交流や海外の文化等に直接触れ、真の国際人育成を図ります。

【既存の取組】

■小中学生海外派遣《小学校》《中学校》

夏休み期間中に、選抜された区立の小学校6年生及び中学校2年生をオーストラリアに派遣し、ホームステイや現地校への体験入学を通して、コミュニケーション能力の向上を図り、外国の自然や文化、歴史を学ぶ

■国内留学プログラム《小学校》《中学校》

テンプル大学において、区立小・中学校の児童・生徒に国際的な環境の中で英語を学ばせ、外国の文化・社会に触れ、国際感覚の基礎を形成し、コミュニケーション能力を育成

■異文化体験授業《小学校》《中学校》

テンプル大学の留学生が区立小・中学校を訪問し、母国の言語・文化や生活様式などについて授業を行い、異文化に触れる体験を通じ、多文化共生の精神を学ぶ

■国際化・英語科国際《小学校》《中学校》

区立小・中学校に外国人講師を配置し、全学年で国際科（小学校）、英語科国際（中学校）を実施し、英語による実践的コミュニケーション能力の基礎を培うとともに、広く世界に目を向けた国際人としての資質を育成

■幼稚園へのNT派遣（「国際人育成事業」のレベルアップを検討中）《幼稚園》

外国の歌や絵本など英語による遊びや活動を通して、多様な文化に触れ、コミュニケーション能力等を育むため、幼稚園にNT（ネイティブティーチャー）を派遣し、保育現場に入って、幼児期からの国際理解教育を推進します。



大学等
・
高校

中学校
・
小学校

幼稚園

海外留学支援

海外修学旅行

小中学生
海外派遣

国内留学
プログラム

異文化
体験授業

国際科・
英語科国際

幼稚園
NT派遣